

成人看護論演習

[演習] 1年・2年 選択 60時間 4単位

《担当者名》桑原 ゆみ [yumi-k@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

成人看護論の学修成果を踏まえ、学生の関心領域における国内外の先行研究を批判的に検討し、研究課題および研究方法を探究する。

【学修目標】

1. 国内外の先行研究を探索的に検索し、批判的検討を行い、研究課題とその意義を明らかにすることができる。
2. 研究課題の解決に最適な、研究デザインと研究方法を検討することができる。
3. 自己の設定した研究課題に関して予備調査を行い、研究計画の妥当性、適切性、実施可能性を検討することができる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 10	研究課題の明確化	自己の関心領域における国内外の先行研究の批判的検討を行い、研究課題とその意義を明確にする。	桑原
11) 20	研究方法と研究計画の検討	研究課題に最適な、研究デザインと研究方法を選択し、研究計画を立案する。	桑原
21) 30	研究方法の探求	立案した研究計画に基づき、予備調査を実施する。予備調査の結果を振り返り、研究方法や分析方法の実際の検討や予測される結果から、研究計画の妥当性、適切性、実施可能性を検討する。	桑原

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【アクティブ・ラーニング】

導入している

【評価方法】

プレゼンテーション（40%）、討論の参加状況（20%）、課題レポート（40%）

【教科書】

指定なし。適時必要資料を配布する。

【参考書】

随時提示する。

【学修の準備】

学修目標の達成にむけ、これまでの学修成果と結び付け、自らの学修課題や疑問を明らかにしたうえで主体的に授業に臨む。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、深い学識と高度な実践力、指導的役割の発揮力を修得するという看護学専攻博士後期（博士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。